

## 歴史の転換点に立つ

## 10 連休の活用法 ～ 「納得解」の追究

4 月 2 7 日 (土) から 1 0 連休が始まります。祝日法では、「祝日に挟まれた日を休日と定める」と規定しています。昨年 1 2 月 8 日 (土) に参議院本会議で、5 月 1 日 (水) は天皇即位の日、1 0 月 2 2 日 (火) は「即位礼正殿の儀」すなわち新天皇の即位を公に示す日で、この両日を祝日とする法律が賛成多数で可決されました。これによって、5 月 1 日 (水) を中心に、4 月 3 0 日 (月) と 5 月 2 日 (木) はそれぞれ 4 月 2 9 日 (日) 昭和の日、5 月 3 日 (金) 憲法記念日の祝日に挟まれているため休日となり、1 0 連休が誕生しました。

生徒のみなさんは、この 1 0 日間をどのように過ごしますか。私たちは、例年のゴールデンウィークとは違い、元号が代わる節目の時を生きています。

令和元年 5 月 9 日 (木) から陸上競技を皮切りに中央支部総体が開催されます。そのため、この 1 0 連休は、総体に向けた最後の練習期間として非常に重要であると捉え、部活動三昧の生徒も多いでしょう。特に 3 年生には、全県総体に向けての前哨戦、3 年間の集大成と位置づけ、悔いのない「挑戦」を期待しています。

生徒のみなさんに「納得解」の追究についてお願いがあります。学校では、「正解」を求めるための手段や方法を学んでいます。定期考査の問題を思い出してください。授業で学んだ知識や技能を確認するテストに向けて、みなさんは正解を答えるため必死に勉強するでしょう。一方で現代社会を生き抜く時には、答えが一つとは限らないことが沢山あります。世の中で、自分の信じた答えを導き出すためには、調べたり判断したりと様々なチャレンジが必要なのです。「納得解」とは、自分がこれだと決断した答えであり、同時に他者に説明して同意が得られる結論です。仁賀保生のみなさん、納得解の追究を意識して勉強してください。

「好機」は chance、「変化」は change、「挑戦」は challenge、と書きます。英単語のスペルを見てください。好機と変化の違いは、C と G、すなわち I があるか否か。変化と挑戦の違いは、挑戦には L L E がついていることです。ここで、「このアルファベットを使って、好機と変化と挑戦を結びつける文章を作りなさい」という問いがあったら、みなさんはどんな文章を作りますか。みなさん一人ひとりが納得解を生み出してください。

私は、「好機を見逃さず挑戦し続ければ、必ず変化が現れる。挑戦には、Learn (学ぶ) er (人) と Lead (導く) er (人) の Energy (情熱・意欲・活力) が必要で、変化を生むには好機に Think (思考) することが大切だ。」と作文してみました。

このように、英単語のスペルを見て違いに着目し、異なっている部分のアルファベットを頭文字に使いながら、作文することを通して、気づきと発想・表現力を鍛える訓練を試みませんか？

部活動やボランティア活動、地域の活動や家族旅行等、比較的長い休みだからできることを計画している生徒のみなさん、滅多にない貴重な 1 0 連休を有意義に活用してください。この連休は、人生における通過点ですが、時代が変化する幕開けに立ち会うことができる絶好の機会です。自分の新たな出発点として位置づけ、令和元年を迎えてください。

## 振り返りの重要性

## キーワード覚えていますか！

- (1) **アイコンタクト ( i c o n t a c t )** を心がけてください。目と目で通じ合うのみならず、「よく考えて行動する」という意味を理解して活動しましょう。
- (2) **メモ**をとる習慣を確立しましょう。生徒手帳をフル活用してください。メモをとる習慣は、将来必ず役に立ちます。
- (3) **意識力** = 意思・意志 (瞬間) + 気力 (持続) です。意識力を育成することで、学力が増幅します。考えたことを継続してやり抜きましょう。
- (4) **G T H** は、「疑問 → 探究 → 発見」という学びの方程式です。
- (5) 「**自己有用感**」を高めてください。そのためにあなたは何に挑戦しますか？

